

めいわ かわら版



明和保育園オハナ
保育補助

松下 純奈

明和保育園オハナで保育補助を務めている松下純奈さんは、2021年に社会福祉法人明和会へ入社しました。未経験だった保育業界で2年ほど経験を積み、現在はどのように業務と向き合っているのでしょうか。保育の仕事を目指したきっかけや大切にしている心がけ、今後の目標などについてお話を伺いました。

— どのような理由で保育の仕事を目指したのですか。

以前は通信販売の会社に勤め、約10年間事務職に従事していましたが、子どもを出産するタイミングで退職します。保育業界に興味をもったのは、我が子を育てていくなかで「次は子どもにかかわる仕事がいい」と心境が変化していったからです。しかし保育者としての資格をもっていなかったため、なかなか就職先は見つかりませんでした。

それでも誰かをお世話する職種に就こうと、デイサービスの仕事に3年ほど従事します。高齢の皆さんと触れ合い、サポートする仕事には、やりがいや楽しさをたくさん感じていましたが、保育業界で働く夢は諦

めきれずにいました。そんななかで見つけたのが、明和会の求人情報です。資格がなくても応募できると知り、すぐに連絡しました。

— 異業種の仕事に携わりはじめてみて、大変だと感じる部分はありましたか。

当然ではありますが、事故のないようにするのが大変です。明和保育園オハナには園庭がないので、悪天候でない限りは近所の公園に毎日出かけています。その際には、先輩保育士の皆さんと協力しながら、公園内だけでなく道中でも事故がないよう、細心の注意をはらっています。公園では、園児が転んで手足をすりむいてしまったことがあります。



た。十分気をつけてはいましたが、思わぬところでケガをしてしまい、血の気が引く思いを味わった経験があります。それ以来、子どもたちの動きには、より気を配るようになりました。

— 保育の仕事に就いてから印象に残っているエピソードがあればお聞かせください。

園児が卒園するとき、ある保護者の方からいただいた感謝のお手紙が残っていました。手紙を受け取ったのは2022年3月。私が明和保育園オハナで働きだしてから約1年が経ったことです。わからないことが多々あるなか、一生懸命に取り組んできた姿勢は間違っていないと感じました。「これからも、もっとがんばらなければ」と気持ちを引き締めた出来事でもあります。

— 仕事をするうえで大切にしていることはありますか。

自分の働きによって誰かに喜んでいただけるように心がけています。

このような考えをもつきっかけとなったのは、通信販売会社で事務をしていたときにいただいた、お客様からの手紙でした。そこには、「あなたの仕事が、私を幸せにしてくれています」と書かれていたのです。

当時はまだ働きはじめたばかりで、自分の仕事の先に誰かの喜びがあるという考えもなく業務にあたっていたため、とても驚きましたが、この手紙をきっかけにして仕事へ向かう姿勢も変わったのかもしれない。現在は、子どもたちや保護者の方々にどうしたら喜んでいただけるかを、常に考えています。

今後の目標は保育士資格を取得すること。2022年10月に一度受験したのですが、残念ながら結果は2教科が不合格でした。今は2023年4月の試験に向けて勉強中です。日々の業務ではスキル不足を痛感してばかりですが、経験を積んで、もっと力をつけていきたいと考えています。

休日は、サッカーをはじめたばかりの我が子と公園で練習したり、フットサルの試合を見に行ったりするのが楽しみだという松下さん。最

近の習慣は2022年から開始した3行日記で、今後も長続きさせていくことをプライベートの目標にしています。

資格取得に向けて、業務に臨む姿勢にもさらに力が入ってきました。目標に向かってステップアップしていく松下さんのこれからの期待せずにはいられません。



<企業情報>
社会福祉法人明和会
■法人認可：1966年11月
■職員数：391人
※2023年2月時点
■問い合わせ先：0538-42-3228



成長ダイアリー

若手職員の成長を、上司からのメッセージ付きでお届けします！
一生懸命に業務に取り組んでいる若手職員の姿をご覧ください！



袋井学園
生活支援員
おおた ゆうや
太田 有哉さん

考えて行動できるようになった！

入社当初は、与えられた仕事をこなすことに必死でしたが、仕事の流れや日課の流れがわかるようになったと感じています。今でも先輩方からのアドバイスで行動することも多いですが、1年前と比べて率先して行動できるようになったと思います。

上司からのメッセージ

きたじょう ゆうと
主任生活支援員 **北條 勇斗さん**



2年目は思えないほど気が利き吸収力があり、鋭い洞察力が最大の強みだと思っています。先回って仕事をしてくれているので本当に感心しています。先輩や上司の姿を見て学び、わからないことは必ず聞いてください。頼れる先輩になることを期待しています！



ワークスつばさ
生活支援員
いしきりやま みさき
石切山 実砂希さん

考えて行動できるようになった！

機械の故障などが起き、慣れ始めた仕事にプラスで新しい仕事加わり、目まぐるしい1年でした。その反面、大変だったからこそどうしたら効率よく仕事ができるのか、自分で考えて仕事をするようになったと思います。

上司からのメッセージ

うらの ゆき
職業指導員 **浦野 由紀さん**



前職がパティシエだった実砂希さんは製菓のプロ！経験やセンスを生かし、次々と新しいパンや焼き菓子を考案、商品化してくれます。どれも可愛くて食べると心が幸せな気持ちになります！利用者様への支援も優しく丁寧で、尊敬する部分ばかりです。実砂希さんに出会い、一緒に働けることに感謝しています。これからもお客様を幸せにしてくれるパンや焼き菓子を楽しみにしています！



めいわ可睡保育園
保育士
すずき りな
鈴木 菜つみさん

要領よく仕事ができるようになった！

始めは、一つひとつの仕事に時間がかかってしまいましたが、仕事の流れがわかるようになってきて、要領よく仕事ができるようになったと感じます。そのため、自分の保育について考える時間が増えたと思います。

上司からのメッセージ

くり た ともよ
保育士 **栗田 智代さん**



子どもへの声かけがとても上手になりました。園庭で元気いっぱい走り回っている姿を見かけるたびに、保育を楽しめていると感じ嬉しくなります。職員間でも、いつも笑顔で「ハイッ！」と返事がくる真面目な子です！優しい菜つみさん。悩んだり戸惑ったりもあると思いますが、一人で担任ができてるのは菜つみさんの頑張りだね。今の優しさを持ち続ける保育士さんでいてね。応援しています。



明和からす森
デイサービスセンター
介護職員
むらまつ えり
村松 絵理さん

苦手意識がなくなった！

人前で何かをすることが苦手でしたが、日々体操やレクリエーションを行ううちに苦手意識がなくなりました。今ではどんな話をしようかと考える余裕もできました。



明和第二保育園 保育士
ひろかわ しゅん
廣川 駿さん

運動遊びが楽しく展開できるようになった！

もともと運動は大好きですが、どうすれば子どもたちが一緒に楽しんでくれるのかがよくわからず、難しさを感じていました。2年経ち、どう展開したら楽しいのかが少しずつわかるようになり、子どもの年齢に合わせた運動遊びを実施できるようになったと感じています。



あきは寮
生活支援員
みつおか なぎさ
密岡 風沙さん

後悔しない支援がしたい と思った！

明日に確約がないことを痛感しました。「あのときもっと早く対応していたら」の後悔はしたくありません。「心配したけど何もなかった」「大袈裟だった」と元気で笑ってくれることが一番です。急ぎではない小さな対応も「すぐ」に対応することで後悔しない支援に繋がればと思います。

上司からのメッセージ

はちや さとみ
主任生活相談員 **八谷 聡美さん**



入職当時は淡々と業務をこなし、超がつくほどのポーカークフェイスでしたが、今では表情も柔らかくなり、からす森にはなくてはならない存在に成長しました。所長や私をサポートしてくれる頼もしい職員です。仕事に対する前向きな気持ちや緊張感を忘れずに楽しく仕事をしてください。一日一日の積み重ねで、なりたい自分に近づくと信じています。頑張ってください！

上司からのメッセージ

なす けんたろう
保育士(副主任) **那須 健太郎さん**



入社当初は保育も落ち着かない様子でしたが、周りの先輩の保育を参考にしながら自分らしい保育ができるようになってきました。廣川さんの魅力は、行事の演出がとても上手なこと。まだまだ覚えることも多く大変な時期かもしれませんが、一歩ずつ進めていけるよう、色々なことに挑戦し保育士の面白さを感じてください！

上司からのメッセージ



主任生活支援員
やまざき りえこ
山崎 梨恵子さん

利用者様への接し方が穏やかで見えてとても和みます。大変な業務の中でも疑問点があると必ず聞いて確認して支援を行い、また彼女の身の回りは整理整頓されていて気持ちがいい！毎日、笑顔で一生懸命頑張ってくれている姿にとても誇らしく思っています！



サービス管理責任者
やまぐち のりえ
山口 紀枝さん

常に笑顔で優しく利用者様に接しています。また、対応が困難な利用者様には真正面から対応している姿には頼もしさを感じます。たまに可愛らしい冗談を言う一面も魅力的です。今のまま、真面目で真っ直ぐな支援を期待します。